

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	今後に向けて大地震発生時における事業継続計画の整備。また、水害を想定した訓練などの実践。	災害が発生した時の対応方法を明確にし、迅速な対応を行う。そのためにも事業継続計画(BCP)を作成する。	<ul style="list-style-type: none"> 本社と協力し、事業継続計画を作成する。 運営推進会議等で自治会長、民生委員との交流を深め、災害時の要請について触れる。又、ご家族様へ災害時の対応や、備蓄品について説明する。 年2回の避難訓練で、水害を想定した訓練を行う。 	6ヶ月
2	2	コロナ渦が収束に向かう中で地域行事への参加等、地域との交流の再開。	地域の方と交流を行える環境を整え、地域との交流を再開する。	<ul style="list-style-type: none"> ホーム内でシミュレーションを行った上で、認知症カフェを再開する。 地域との交流が円滑に進むよう、ご家族様へ今後の感染症対策について運営推進会議等でご説明する機会を設ける。 	6ヶ月
3	49	コロナ渦の状況を見て、ご家族様との外出や屋外での活動の機会を増やす。	ホーム内でのイベントへのご家族様の参加、ご家族様との外出、外泊、屋外での散歩等の活動を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> 行政の方針を考慮しながら、本社と連携し、面会、外出、外泊の規制を緩和する。 散歩だけでなく、食材や嗜好品の買い物に行ける機会を提供する。 	3, 4ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。